

報道各位

2014年6月4日

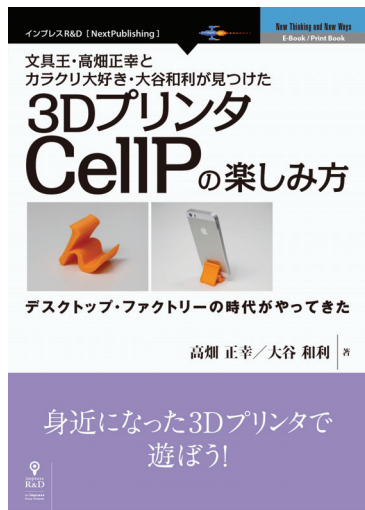
株式会社インプレスR&D

<http://www.impressRD.jp/>

話題の3Dプリンタの実践書を発行
『文具王・高畑正幸とカラクリ大好き・大谷和利が見つけた
3Dプリンタ CellIP の楽しみ方』

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使った新刊『文具王・高畑正幸とカラクリ大好き・大谷和利が見つけた3Dプリンタ CellIP の楽しみ方』(著者:高畑 正幸/大谷 和利)を発刊いたしました。

『文具王・高畑正幸とカラクリ大好き・大谷和利が見つけた3DプリンタCellIPの楽しみ方』



著者:高畑 正幸/大谷 和利

小売希望価格:電子書籍版 1400 円(税別)/印刷書籍版 2100 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3/Kindle Format8

印刷書籍版仕様:A5 判/モノクロ/本文 196 ページ

ISBN:978-4-8443-9632-1

発行:インプレス R&D

<<発行主旨>>

3Dプリンタが話題になっているが、一般消費者は、モノを作る手段が目の前にあっても、何ができるのか、何を作れば良いのかわからず、手を出せずにいる。パーソナルコンピュータで言えば黎明期のブームの起爆剤になった Apple II に相当する 3D プリンタ CellIP を紹介し、実際に実用的なものを作ってみることで、具体的な機能やその場で作品ができ上がっていく楽しさ、面白さを理解してもらおう。

<<内容紹介>>

本書は、話題が先行している感のある 3D プリンタを、少し違う角度から楽しむことを目的に企画・執筆された書籍です。日本で初めて家電量販店での販売も行なわれている国産 3D プリンタの CellP を、文具王こと高畑正幸、3D CAD の名手にしてデザイナーの長峰博斗、テクノロジーライターの大谷和利という工作好きの3人が実際に使用。個人が 3D プrint の能力を得ることの意味を検証してみました。前半では、3D プリンタの基本的な仕組みや CellP の概要を説明し、後半では実機を使って 100 円ショップのグッズをアレンジしたり、アイデア文具などを作って行く過程を解説しています。併せて、パーソナルな 3D プリンティングの面白さや醍醐味がどこにあるのかをテーマに行なって、3人の対談も収録しました。さらに、巻末には、現在利用できる主要な 3D プrint サービスの一覧と、それぞれの特徴を掲載。3D プリンタが手許になくても、その魅力の一端を体験できるよう、読者の便宜を図っています。

<<目次>>

第1章 3D プリンタの正体

仮想の 3D データが実体化する面白さ／自作データなしでも大丈夫／すでに始まっている様々な応用／課題も知ること深まる理解

第2章 3D プリンタ界の Apple II としての CellP

CellP とはどのような 3D プリンタか？／家電量販店で最も売れている CellP／日本製であることのメリット／CellP の応用事例

第3章 3D データを探す

Thingiverse／African Fossils／Smithsonian x 3D／地理院地図 3D／その他の 3D データダウンロードサービス

第4章 3D データを作る

モデリング／スライシング／プリンティング

第5章 おうち Fab か、おそと Fab か

デジタルカメラの写真プリント的だが…／おうち Fab のメリット／おうち Fab のデメリット／おそと Fab のメリット／おそと Fab のデメリット／経験値を上げる共同購入によるおうち Fab

第6章 文具王と長峰、大谷が作ってみました

African Fossils／スミソニアン博物館収蔵品／学研「大人の科学」付録の特撮カメラ用レンズレバー／ガーデンホースクランプ／100 円ショップグッズ強化／文具王作例集／☆☆☆／「わ」と「ん」／スタンプ「巳」と「午」／セロテープスタンド／ふせんベース／はんこケース／消しゴムケース／スティック糊のふた

【特別対談】 3D プリンタ CellP

自分で使ってみると、まるで違う／手元でいつでも出力できることに意味がある／使う中から使い道が見えてくる／バーチャルとリアルを結びつける感覚の重要性／すでにここに在る 3D プリンタの本質／変わっていく手作りの意味／家庭内小規模量産の可能性

巻末付録 おそと Fab の主なサービス

<<著者紹介>>

大谷和利 テクノロジーライター、原宿 AssistOn アドバイザー、NPO 法人 MOSA 副会長、Master 3Doodler。デザイン、電子機器、自転車、写真分野などの執筆活動のほか、商品企画のコンサルティングを行う。近著に『スティーブ・ジョブズとアップルの DNA』（マイナビ）、『図解 アップル早わかり』（中経出版）、『成功する会社はなぜ「写真」を大事にするのか 一枚の写真が企業の運命を決める』（講談社）など。

高畑正幸 1974 年香川県丸亀市生まれ、図画工作と理科が得意な小学生を 30 年続け、今に至る。テレビ東京の人気番組「TV チャンピオン」全国文房具通選手権に出場、1999 年、2001 年、2005 年に行われた文房具通選手権に 3 連続で優勝し「文具王」の座につく。文具メーカー サンスター文具にて 10 年間の商品企

画を経て、マーケティング部に所属。2012 年にサンスター文具を退社後、同社とプロ契約を結ぶ。きだてたく、他故壁氏とともに、文房具のトークユニット「ブング・ジャム」を結成。各種文具イベントを行う。

<<販売ストア>>

電子書籍：

Amazon Kindle ストア：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00KNFBOQG/>

楽天 kobo イブックスストア：<http://rakuten.kobobooks.com/>

Apple iBookstore：<http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinopyy：<http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

インプレス R&D libura PRO (ライブラプロ)：<https://libura-pro.com/>

印刷書籍：

Amazon.co.jp：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4844396323/>

三省堂書店オンデマンド：<http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店：<http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

【NextPublishing とは】<http://nextpublishing.jp/>

NextPublishing メソッドは株式会社インプレス R&D が開発した、電子書籍と印刷書籍を同時発行できるデジタルファースト型の新出版方式です。

【株式会社インプレス R&D】<http://www.impressRD.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

【インプレスグループ】<http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL 03-5275-1087

電子メール：np-info@impress.co.jp